

図書だより

令和 5 年

4 月 20 日発行

静岡県立袋井特別支援学校

図書情報課

新年度がスタートしました。今年度も袋井特別支援学校では、「児童生徒が親しみやすく使いやすい図書室・図書コーナーの充実」を目指していきます。

4月23日は「子ども読書の日」です！



4月23日（日）は「子ども読書の日」です。

ぜひ、家族で読書を楽しんだり、近くの図書館に行ったりして本と触れ合う機会を作ってみてはいかがでしょうか。

袋井特別支援学校では、4月24日（月）から28日（金）までを

「子ども読書の日週間」として、おすすめ本の紹介を図書室や図書コーナーで行う予定です。

子ども読書の日・・・国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深め、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるために、「子ども読書の推進に関する法律」では、4月23日が「こども読書の日」と定められました。これは、シェイクスピアとセルバンテスの命日である4月23日にユネスコが「世界・本と著作権の日」と宣言していることなどにちなんだものです。この日を中心に、国や地方公共団体では、さまざまな取組が進められています。



引用、参考ホームページ

国立国会図書館 国際子ども図書館 ホームページ

公共社団法人 読書推進運動協議会 ホームページ

本のある子育て～学びを豊かにする心を育てる～



子供は絵本を読んでもらうことで、読み手から愛情を感じ、想像力が育まれ、本との結びつきが生まれます。そして、『ことばの発達』にも、絵本の読み聞かせは大きく影響します。まさに本には人と人との絆を深め、心を豊かにする力があるのです。「図書だより」を通して読書活動に関する情報をお知らせします。



＜次のページにおすすめ本の紹介があります＞

おすすめ本の紹介

読書活動におすすめの本を紹介します！



小学部児童向け	中学部生徒向け	高等部生徒向け
<p>「めん たべよう！」 小西 英子／作 福音館書店</p>	<p>「ケチャップマン」 鈴木のりたけ／作・絵 ブロンズ新社</p>	<p>「生きる」 谷川俊太郎／詩 岡本よしろう／絵 福音館書店</p>
<p>うどんに、そばに、ラーメンに・・・みんな大好き麺料理。読んだ後は、きっと麺を食べたくなる、おいしそうな本です。</p>	<p>独特な絵のタッチとクスッと笑えるストーリーに次第に魅了されていきます。大人も一緒に楽しめる本です。</p>	<p>私たちが過ごす何気ない日常の中にこそ、生きていることの全てが詰まっていると気づかせてくれる本です。</p>
<p>「おおきなかぶ」 A・トルストイ／再話 内田茉莉子／訳 佐藤 忠良／画 岩崎書店</p>	<p>「すうがくで せかいをみるの」 タンコ・ミゲル／作 福本友美子／訳 西成 活裕／日本語版監修 ほるぷ出版</p>	<p>「ありのままで いられる社会」 渡辺 大輔／監修 ポプラ社</p>
<p>「うんとこしょ、どっこいしょ～」と、真似をしながら絵本を読んだことがある人もいるのではないのでしょうか。おおきなかぶ、抜けるかな？</p>	<p>世界を見る方法はいくつもある。数学が大好きな主人公の「好き」の気持ちが溢れるお話。世界の見方を見つけるきっかけになるかも！？</p>	<p>人々の多様性を認め合い、みんな生きやすい社会とは何かを考える一つのきっかけになる本です。社会を変えるのは、個人の一步から。</p>

